

古川高等学校

校訓 質実剛健 学問尊重 自主自律



1 基本データ

創立：明治30年
課程・学科：全日制課程・普通科
生徒数：713名
所在地：〒989-6155
大崎市古川南町二丁目3番17号
TEL：0229-22-3034
FAX：0229-23-4621

ホームページアドレス：
<https://furuko.myswan.ed.jp/>
電子メールアドレス：
furuko@od.myswan.ed.jp
主な交通機関
JR東北新幹線・陸羽東線 古川駅下車 徒歩15分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

古高の歴史に新たなページを刻む

互いに個性を尊重し切磋琢磨する古高生
学習・部活動・学校行事に自主的に取り組む古高生
高い志をもち意欲的に取り組む古高生

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

明治30年に宮城県尋常中学校志田郡立分校として創立されて以来、第三中学、古川中学を経て古川高校となり、平成29年に創立120周年を迎えました。創立以来、大崎地方の教育・文化の中心として有為な人材を世に送り出し、名実共に「仙北の雄」と称せられる歴史と伝統を誇っています。

自由闊達な校風で、校章の由来となっている「蛭雪の功」の故事に倣って生徒は日夜、「質実剛健」「学問尊重」「自主自律」の校訓の下で文武両道に励んでいます。

校舎の全面耐震工事が完了し、図書館、研修室には冷暖房も完備され明るく快適な環境で学習できます。また、第二体育館、新体育館が新築され、創立100周年記念時には凌雲文化センターが、平成25年度にはスクールカラーを基調とした南校舎(普通教室棟)が新築されました。

学校敷地は、陸羽東線および東北新幹線古川駅から徒歩約15分の交通至便の市内中心部にあり、心とませる桜の古木や、歴史と伝統をしのばせるヒマラヤ杉、ケヤキ等の大樹に囲まれた閑静な勉強環境です。

(2) 教育方針

清潔にして健全な品性と学業を尊重する気風とを養い、自主自律の精神を持って自発的に行動できるような豊かな人間を育成するために、以下の3項目を教育目標に掲げています。1 健全な心身の育成 2 真理の探究 3 主体性の確立

(3) 教育課程の特徴

授業は1時限45分7時限で行っています。

(1) 1学年は共通科目を履修し、特に国語・数学・英語の3教科には十分な時間をかけて学習できるように配慮し

ています。

(2) 2学年では、選択した科目に応じて文系・理系クラスでの授業を展開します。1学年で学習した内容を更に発展応用させ、安定した学力の定着を図ります。

(3) 3学年では、多様な進路希望や、多彩な大学入学選抜方法等のもので、一人一人にきめ細かく対応できるような、選択科目を開講しています。

(4) 授業は、夏季冬季の長期休業を短縮して授業日数を増やし、基礎基本の理解から、重要事項の定着にまで丁寧に、系統的に進めています。1・2年全員を対象に「蛭雪講座」と呼ばれる講演会を年間6回程度開講しています。3年次においては、年間を通じて課外講習(0、8時限)を行い、学力伸長と実力の養成に努めています。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

生徒の9割以上が大学進学を目標としながらも、学業面の成長に加えて、調和のとれた人間性の育成を目指しており、部活動や生徒会活動はたいへん活発です。また、企画や運営においても生徒の自主性や意見が尊重されており、一人一人が自分のやりたいことや個性を發揮できる自由で伸び伸びとした校風です。主な行事としては、対策館高校定期戦(4月)、船形山へのブナの森登山(5月)、古高祭(7月)、体育祭(8月)などがあります。

<平成30年度の主な成績>

運動部、文化部とも熱心に活動しており、各種大会で優秀な成績を収めています。

部活動《2018年度の主な記録》

硬式野球/秋季高校野球宮城県大会準優勝
秋季東北地区大会ベスト4 選抜高校野球
21世紀枠候補校

陸上/東北高校陸上競技選手権大会 400m 女子優勝 400mH 女子決勝2位 女子準決勝6位 インターハイ 400m、400mH 出場
全国高校陸上競技選抜大会 400mH 決勝4位 県新人大会男子円盤投げ3位 男子砲丸投げ4位 とともに東北大会出場

ソフトボール/県総体準優勝 県新人大会準優勝

ソフトテニス男子/県総体ベスト4 東北大会出場

剣道/県総体男子個人3位 東北選手権男子個人ベスト16

水泳/県総体200m個人メドレー第8位 東

北大出場

合唱/全日本合唱コンクール宮城県大会1位 東北支部大会銀賞

文芸/全国高文連北海道東北文芸大会出場
全国高校文芸コンクール短歌部門8位

○第60回 対策館高校定期戦 古川高校：11勝4敗(通算41勝16敗3分)

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	H30	H29	H28
国公立大学	68	63	67
国公立短大	3	1	3
私立大学	116	109	112
私立短大	3	3	3
専各学校	16	16	16
就職	6	8	6
その他	26	33	27
卒業生計	238	233	234

主な進路先(平成31年3月卒業生)

()内は人数 (1)は省略

<国公立大学>

東北大(5)、岩手大(12)、宮城教育大(10)、山形大(9)、秋田大(2)、福島大(5)、茨城大、筑波、信州大、静岡大(3)、鹿屋体育大、青森県立保健大、岩手県立大(2)、宮城大(4)、秋田県立大、高崎経済大(2)、都留文科大(2)、福島県立医大、会津大、茨城県立医療大、長野大、群馬県立女子大、埼玉県立大

<私立大学> (合格者数)

東北学院大(87)、東北工業大(18)、東北福祉大(40)、東北医科薬科大(4)、宮城学院女子大(41)、仙台白百合女子大(11)、尚綱学院大(20)、国際医療福祉大(7)、神田外語大(2)、青山学院大(3)、北里大(1)、駒澤大(1)、中央大(4)、東京農大(2)、日本大(7)、法政大(1)、明治大(2)、早稲田大(2)、神奈川大(2)、同志社大 他

3 入試情報

本校の求める生徒像及び選抜方法等の詳細については、「求める生徒像・選抜方法一覧」を御覧ください。

(1) 第一次募集について

イ 学科別の募集定員及び各選抜における選抜人員等

学科	募集定員	選抜人数等			
		共通選抜		特色選抜	
		割合	人数	割合	人数
普通科	240	80%	192	20%	48

ロ 選抜順序

〈普通科〉 共通選抜 → 特色選抜

ハ 第2志望とすることができる学科・コース

〈普通科〉 なし

ニ 共通選抜及び特色選抜について

共通選抜

学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。

相関図での学力検査点と調査書点の比重

〈普通科〉 学力検査点：調査書点＝7：3

特色選抜

学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。

配点

学科	調査書	学力検査	面接・実技・作文	合計
普通科	135点	800点 ※国語・数学・英語の点数を2倍	なし	935点

（注）倍率1倍については、記載を省略しています。

(2) 第二次募集について

次の検査の点数を基に、総合的に審査し、選抜する。

配点

学科	調査書	学力検査	面接・実技・作文	合計
普通科	225点 ※理科・社会・音楽・美術・保健・技家の全学年の評定を2倍	300点 ※国語・数学・英語 各100点満点	なし	525点

（注）倍率1倍については、記載を省略しています。

(3) 過去の入試実施状況について

過去3年間の学科コース別・前後期選抜別の出願者数・合格者数

学科	年度	前期選抜			後期選抜		
		H31	H30	H29	H31	H30	H29
普通科	出願者数	208	198	211	192	197	192
	合格者数	72	72	72	168	168	168

(4) 令和元年度転編入学試験について

日程	対象学年	試験科目等
令和元年7月2日	全学年	国・数・英・面接
令和元年12月9日	1・2年	国・数・英・面接
令和2年3月17日	新2・3年	国・数・英・面接

4 写真で見る学校生活

